

令和2年4月3日

学生各位

上武大学長 澁谷 正史

新型コロナウイルス感染症の予防のために（注意喚起）

新型コロナウイルス感染症については現在も感染者数が増加し、世界的な大流行（パンデミック）の様相を呈してまいりました。更に日本国内においては大都市圏を中心としてオーバーシュート（爆発的患者急増）も危惧されています。本学では既にご案内のとおり「新型コロナウイルス感染症への対応」としてホームページを通してみなさんへの注意喚起を図ってまいりました。しかしながら状況の変化に鑑み、この感染症の予防と拡大防止の必要性について、改めてみなさんに認識していただくため、ここに更なる注意喚起をおこなうものです。学生のみなさんにおかれては、厳しい状況を十分に理解した上で、一人ひとりが感染拡大の危険を高めることがないように、以下の留意事項を必ず守り、自覚と責任をもって行動するよう心がけてください。

なお、今後も状況は変化していくと思われまます。本学では引き続き学生のみなさんに向けて、大学ホームページにより適宜最新の情報を発信しますので、国や自治体の情報と合わせて定期的に確認するようにしてください。学生のみなさんの慎重な判断と行動を期待しています。

【留意事項】

授業が始まるまでの当面の間、自身が感染者にならないように、また感染した場合に他の人にさらに感染を広げたりしないように、次の事項には十分に注意を払ってください。

- 新型コロナウイルス感染症予防のため、以下の自衛策に努めてください。
 - ①外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめに石けんでの手洗いやアルコール消毒液による消毒を行ってください。
 - ②新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染により感染すると言われています。カラオケボックス、スポーツジムやビュッフェスタイルの会食など、換気の悪い密閉空間、人が密集している場所、近距離（互いに手を伸ばしたら届く距離）での会話や発声を避けるようにしてください。

- 自身に症状がなくても感染していることもあり、知らないうちに他者にうつす可能性は否定できません。以下のことに配慮してください。
 - ①咳エチケット（マスクの着用）を守ってください。
 - ②発熱や咳等、体調の悪い場合には外出（大学への登校を含む）を見合わせてください。

- 発熱や咳、倦怠感、味覚異常など体調に異変がある場合には、必ず大学に連絡し指示を仰いでください。また周りの感染者と同様の症状を発症した者がおり、その者と接触しているような場合にも、まず大学に連絡しその状況を報告してください。なお次の症状がある場合、各地に設置された電話相談窓口又は「帰国者・接触者相談センター」に相談してください。
 - ①風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が 4 日以上続いている。
 - ②強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。ただし基礎疾患のある方は、上の状態が 2 日程度続いている場合です。